

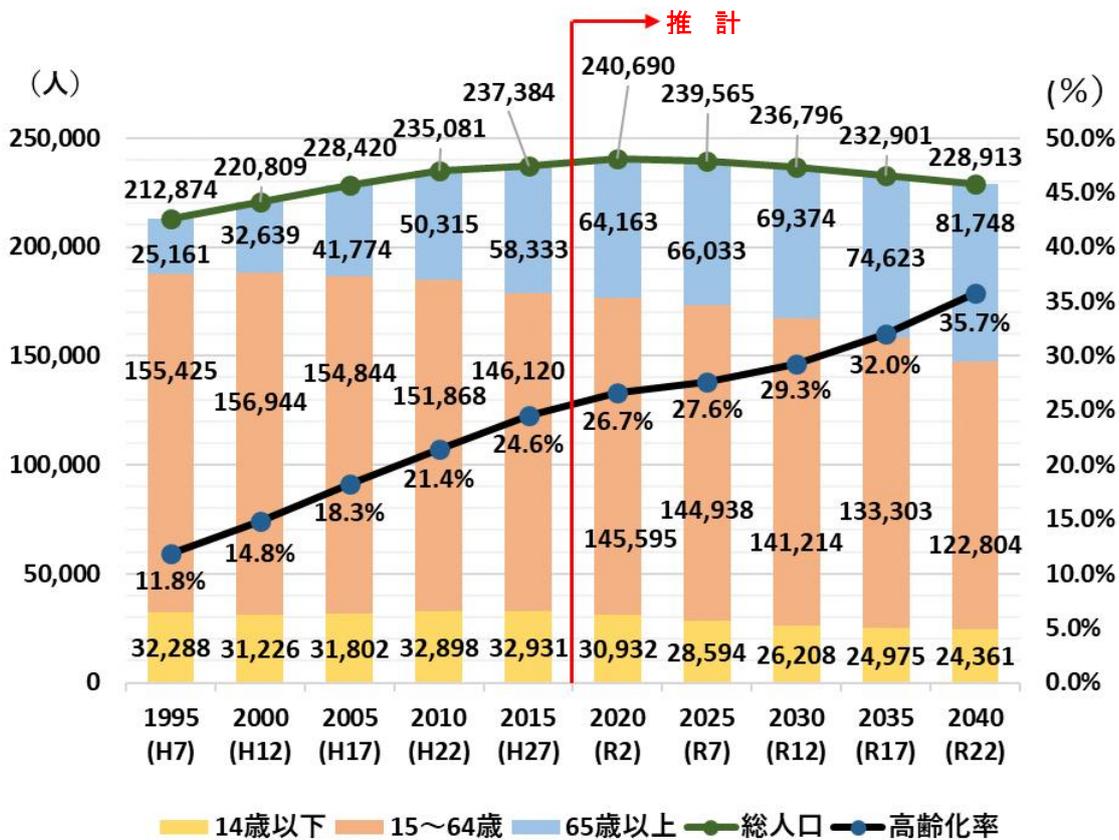
## ■茅ヶ崎市概況

### 1.人口と世帯の動向

#### ①将来人口の予測（全国）

- ・人口は、2020年（令和2年）をピークにその後緩やかに減少すると予測されている。
- ・高齢化率は年々高くなり、令和22年度には人口の1/3以上が高齢者と予測されている。

#### ■ 人口の将来動向

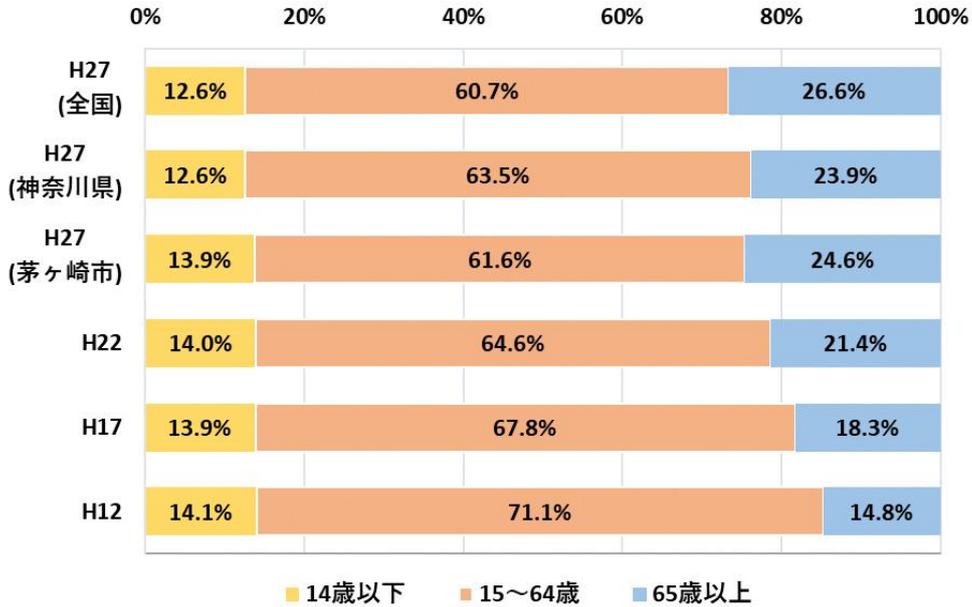


出典：平成7年～平成27年国勢調査、令和2年～令和22年；茅ヶ崎市推計/  
 茅ヶ崎市の人口について（2017年2月）

## ②年齢別人口構成比（全国・神奈川県・茅ヶ崎市）

- ・生産年齢人口の減少と高齢化の急速な進行している。

### ■ 年齢別人口構成比の推移

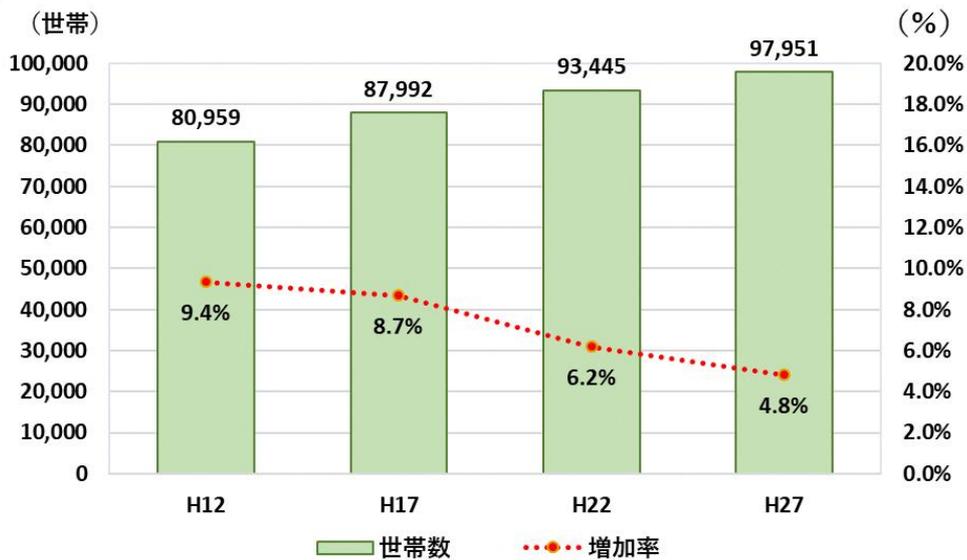


資料：国勢調査  
(年齢不詳は含まない)

## ③世帯数の増加率（茅ヶ崎市）

- ・世帯数は年々増加しているが、増加率は減少傾向にある。

### ■ 世帯数及び世帯数の増加率の推移



資料：国勢調査

#### ④世帯人員別世帯数の構成（全国・神奈川県・茅ヶ崎市）

- ・単身世帯・2人世帯の構成比が増加
- ・全国及び神奈川県平均よりも単身世帯の占める割合が低いが、2人世帯の構成比が高い。

##### ■ 世帯人員別世帯数の構成の推移

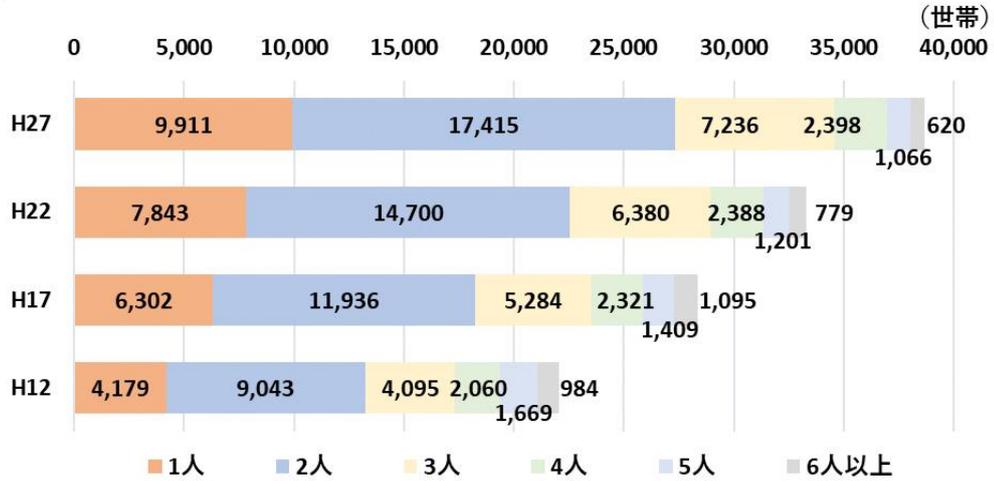


資料：国勢調査

### ⑤高年齢者のいる世帯（全国・神奈川県・茅ヶ崎市）

・高年齢者のいる世帯が年々増加、特に単身世帯及び2人世帯の占める割合は年々増加している。

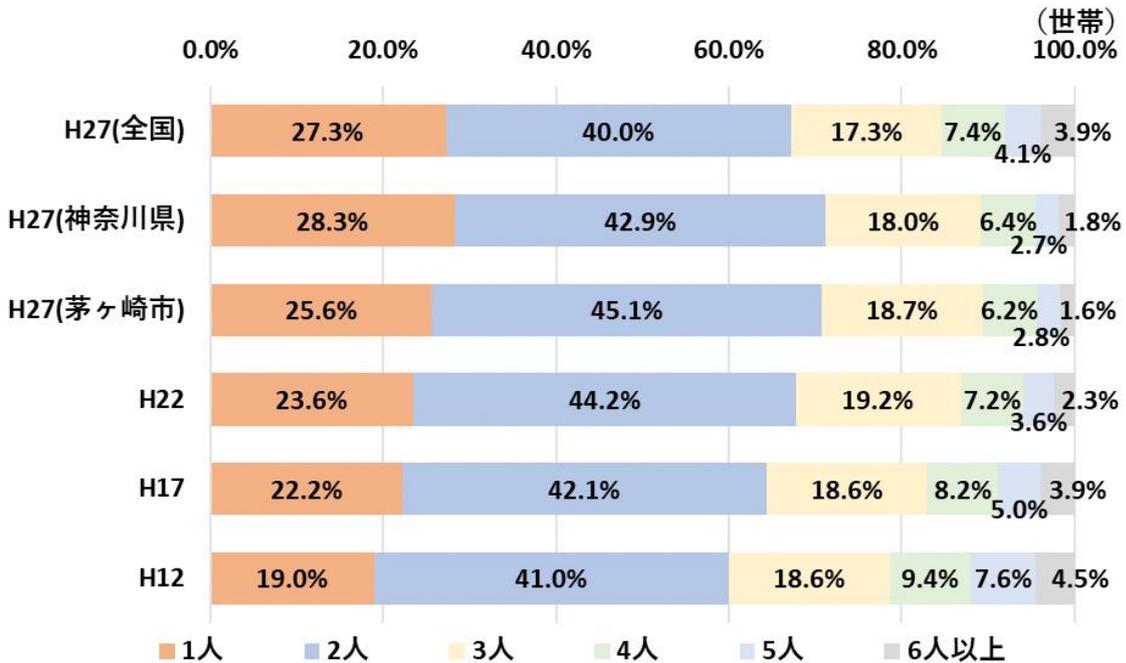
#### ■ 高年齢者のいる世帯における世帯人員別世帯数の推移



資料：国勢調査

注：世帯人員1人の場合は高齢単身世帯、世帯人員2人以上の場合は1名以上が高齢者となる。

#### ■ 高年齢者のいる世帯における世帯人員別の構成比の推移

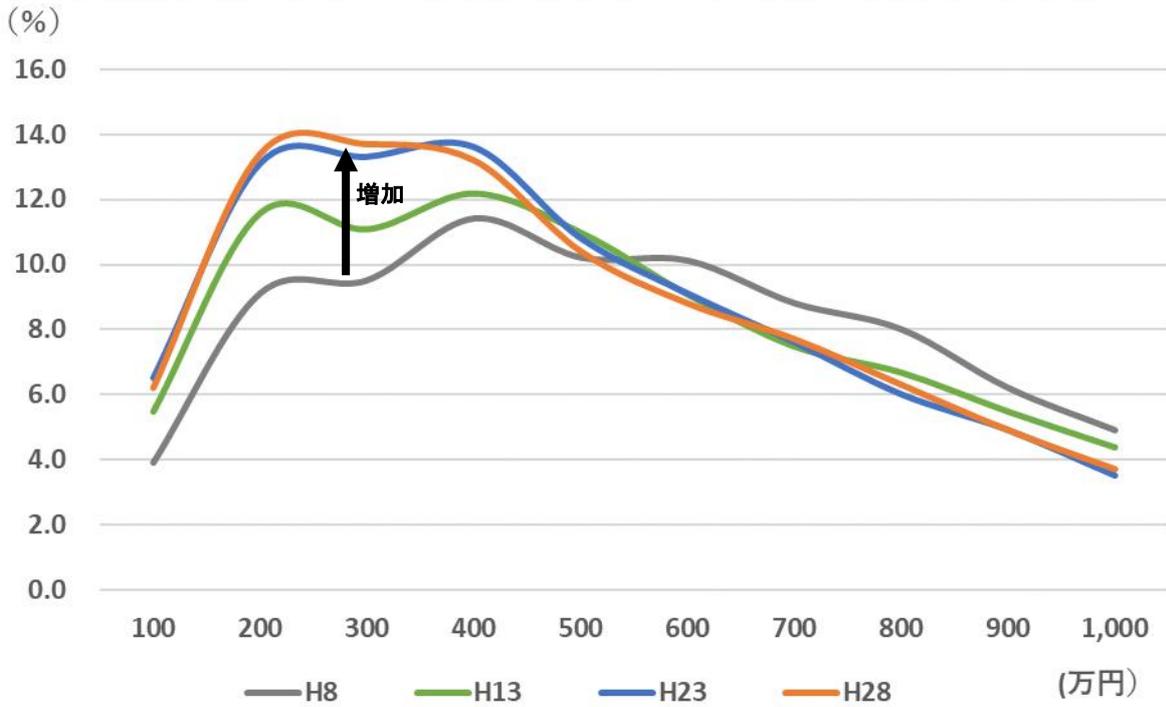


資料：国勢調査

### ⑤低所得者の分布（全国）

- 全国的な傾向として、平成8年から平成23年にかけて低所得者の急激な増加が起きたが、平成23年から平成28年にかけては増加の割合が緩やかになっている。

#### ■ 年間所得の分布



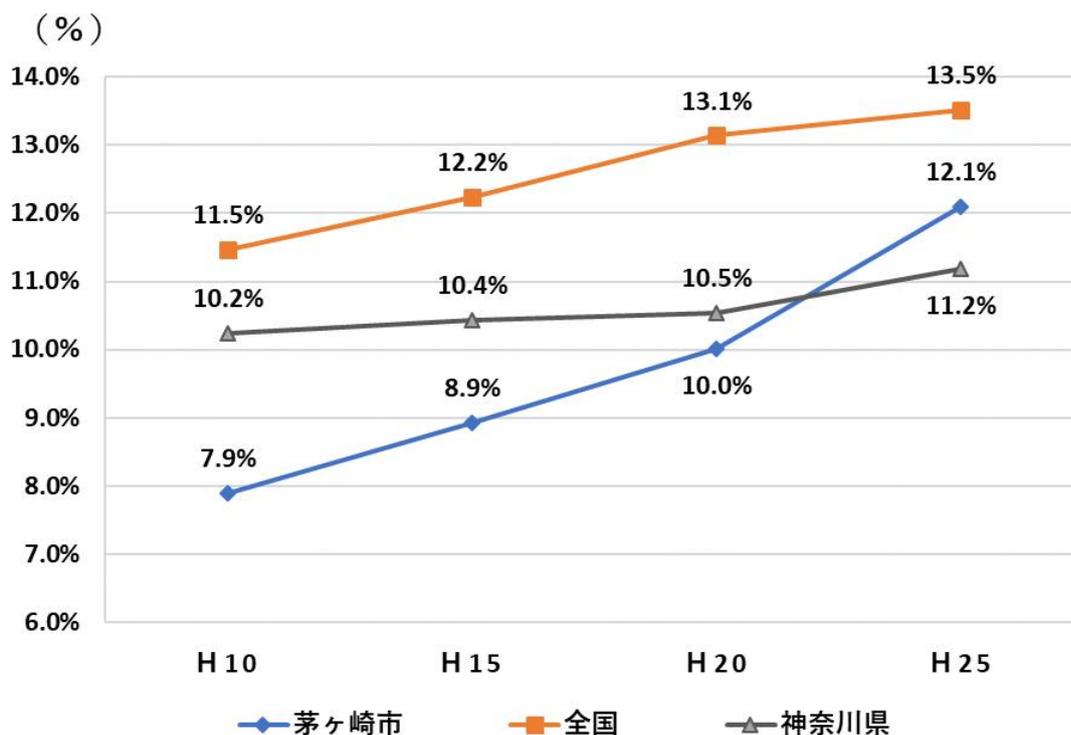
資料： 国民生活基礎調査

## 2.住宅ストックの特性

### ①空き家の動向（全国・神奈川県・茅ヶ崎市）

- ・年々空き家は増加傾向にあり、本市は全国平均よりは低いが、神奈川県の平均よりも高い空家率となっている。

#### ■ 空き家率の推移



資料：住宅・土地統計調査

#### ■ 空き家の推移

(単位：戸)

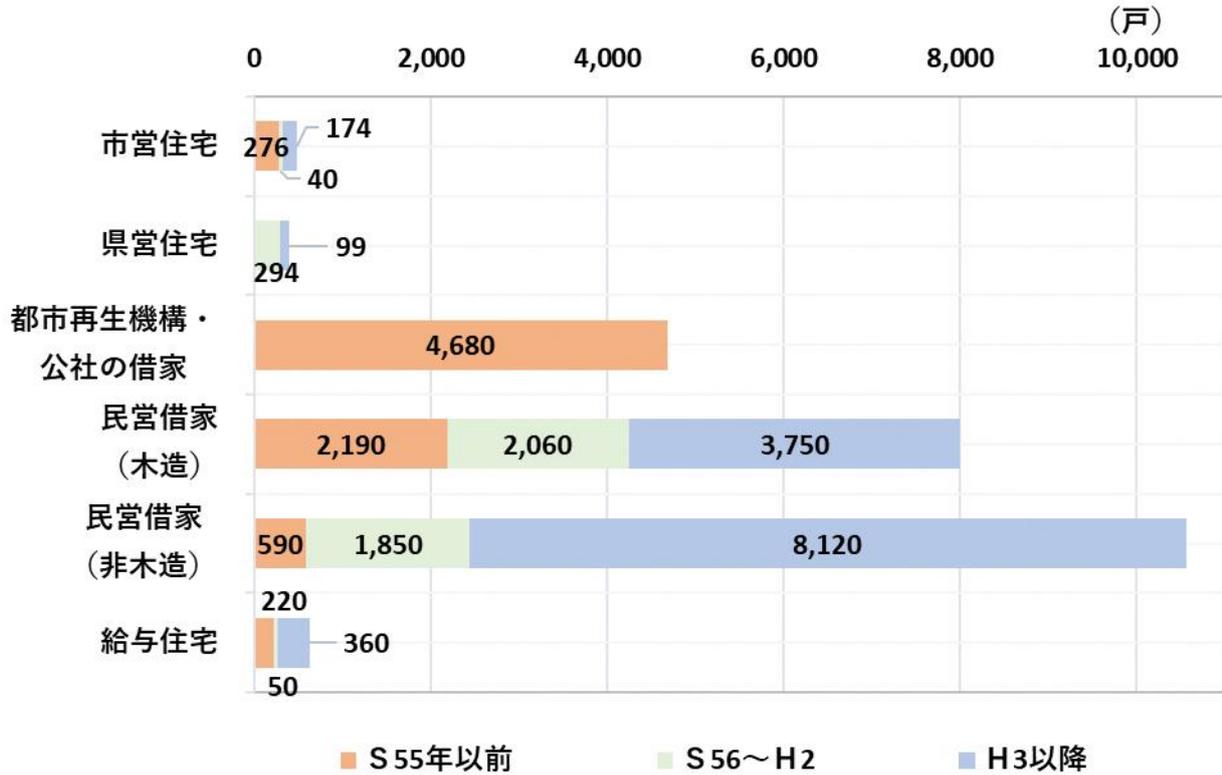
	茅ヶ崎市		全国		神奈川県	
	住宅戸数	空き家戸数	住宅戸数	空き家戸数	住宅戸数	空き家戸数
H 10	83,280	6,580	50,246,000	5,764,100	3,409,100	349,100
H 15	90,210	8,060	53,890,900	6,593,300	3,752,000	391,600
H 20	97,970	9,810	57,586,000	7,567,900	4,067,800	428,600
H 25	105,970	12,820	60,628,600	8,195,600	4,350,800	486,700

資料：住宅・土地統計調査

## ②借家の建設時期の状況（茅ヶ崎市）

- ・市営住宅は490戸管理しているが、旧耐震基準の昭和55年以前の住宅が276戸で、市営住宅全体の56.3%となっている。
- ・民営借家（木造・非木造）については、平成3年以降のものが全体の85.0%を占めている。

### ■ 借家の建設時期



資料1：市営住宅及び県営住宅は市提供資料

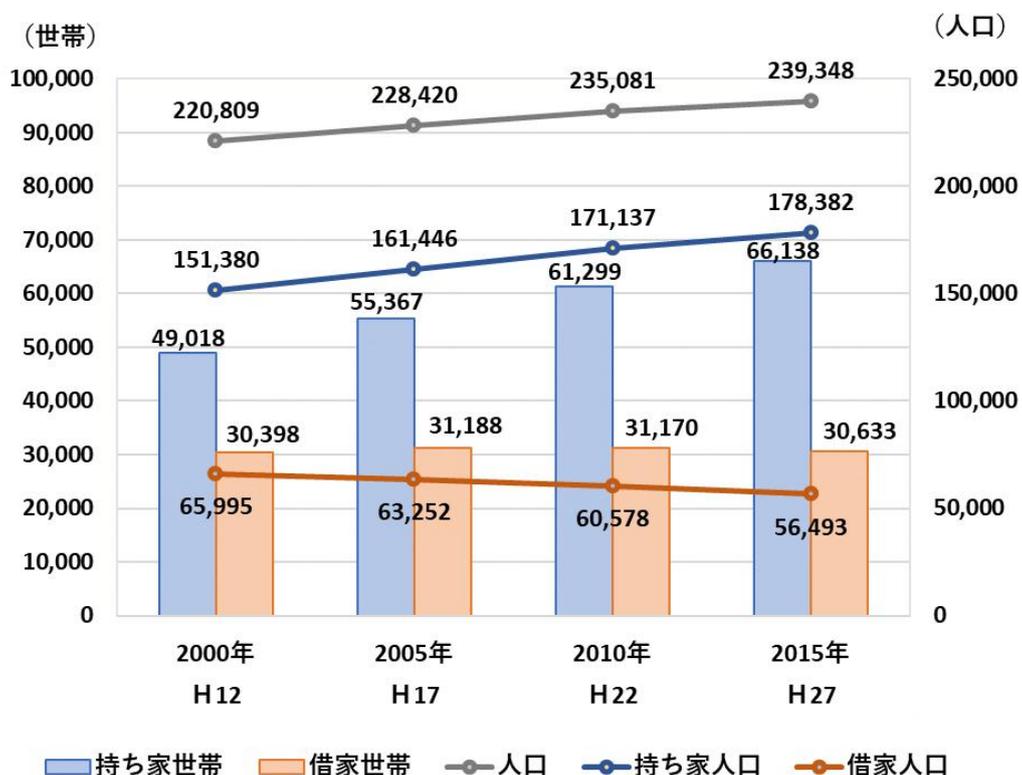
資料2：その他のものは、住宅・土地統計調査（建築の時期の「不詳」は含まない。）

### 3.居住世帯の特性

#### ①住宅所有関係別世帯数と人口の動向（茅ヶ崎市）

- ・持ち家は世帯数及び人口ともに増加の傾向を示している。
- ・借家は、世帯数が平成 17 年度、人口は平成 12 年度以降減少している。

#### ■ 住宅所有関係別世帯数と人口の動向

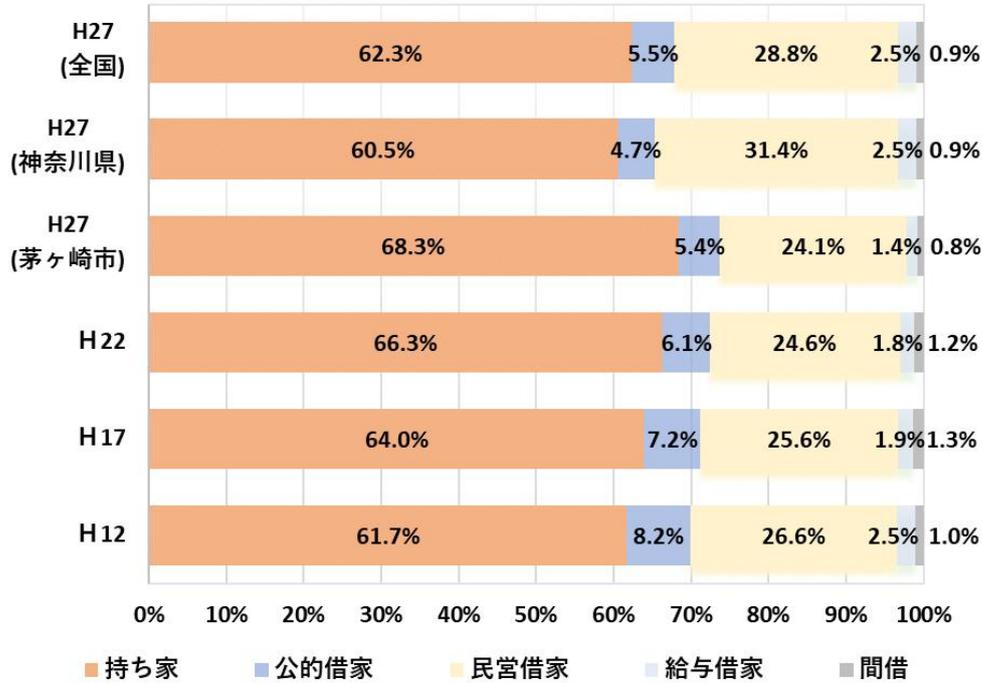


資料：国勢調査

## ②所有関係別構成比の推移（全国・神奈川県・茅ヶ崎市）

- 持ち家率は増加傾向にあり、平成 27 年は 68.3%で、全国・神奈川県の平均を大きく上回っています。

### ■所有関係別構成比の推移



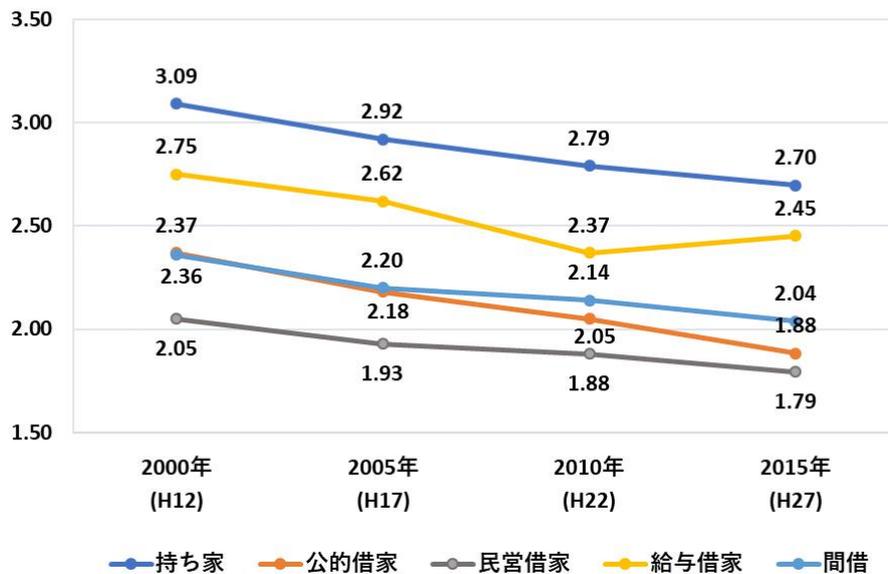
資料：国勢調査

## ③所有関係別世帯当たり人員の推移（茅ヶ崎市）

- 世帯当たりの人数は、持ち家、借家とも減少しており、少人数世帯へ移行しています。

### ■所有関係別世帯当たりの人員の推移

(人/世帯)



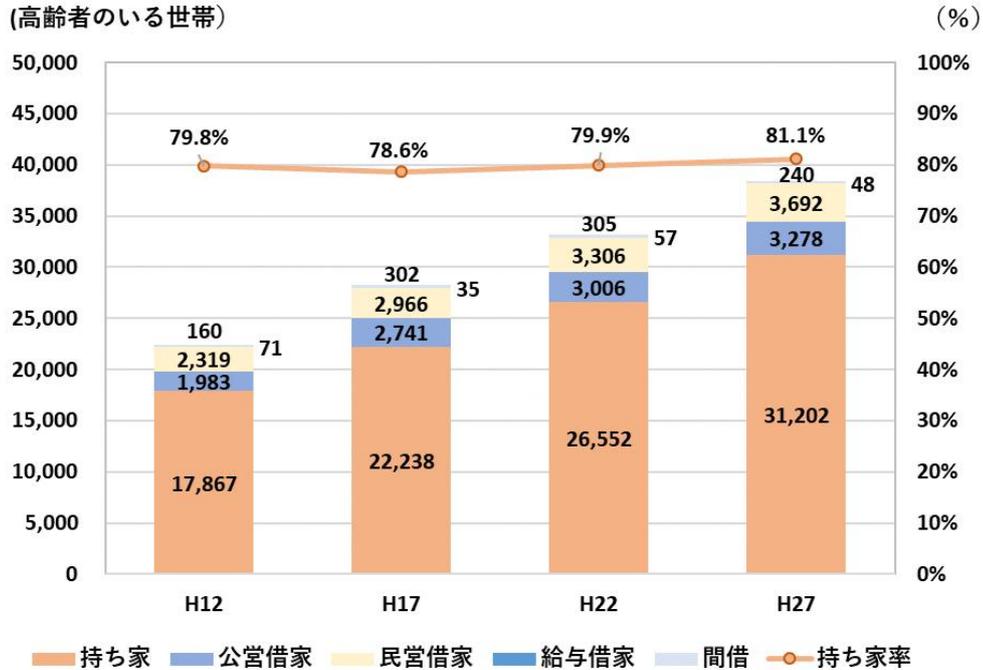
資料：国勢調査

## 4. 高齢者世帯の住宅事情

### ① 高齢者のいる世帯の状況（茅ヶ崎市）

- ・ 高齢者のいる世帯数は年々増加し、高齢者のいる世帯の持ち家率は80%を超えています。
- ・ 高齢者のいる世帯の持ち家率は約80%であり、一般世帯の持ち家率（P9参照）より高くなっています。

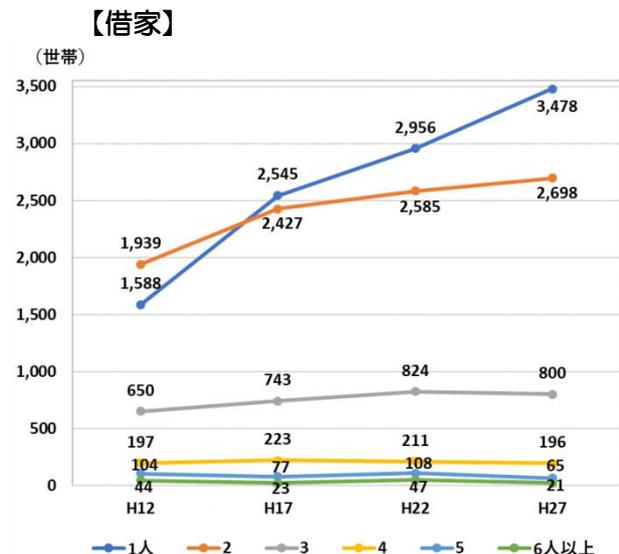
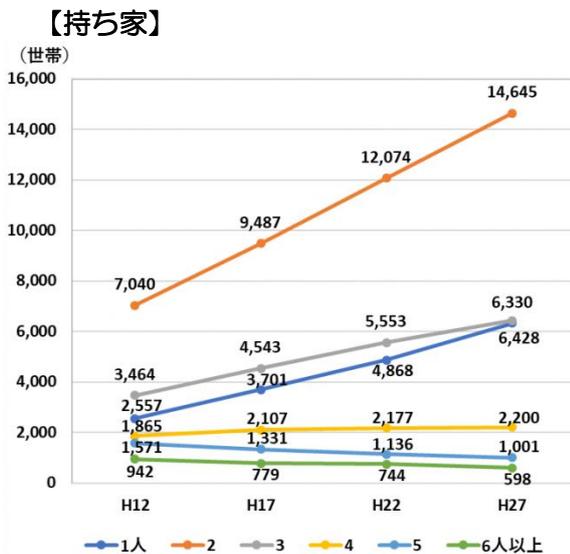
#### ■ 住宅所有関係別高齢者のいる世帯及び持ち家率の推移



### ② 高齢者のいる世帯と住宅の所有関係の動向（茅ヶ崎市）

- ・ 高齢者がいる世帯のうち、単身世帯及び2人世帯については、持ち家及び借家の世帯数が増加しています。
- ・ なお、借家世帯においては、単身世帯の方が2人世帯よりも増加傾向にあります。

#### ■ 高齢者のいる世帯と住宅の所有関係の推移

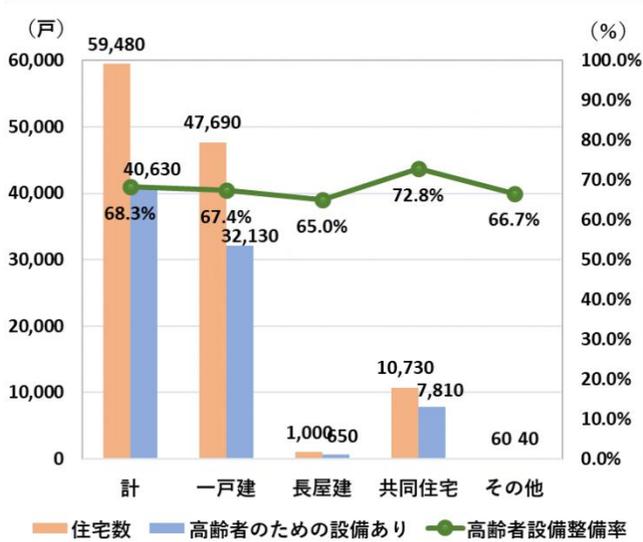


### ③借家に居住する高齢者のための設備整備（茅ヶ崎市）

・高齢者設備が整備されている住宅の割合は、持ち家が68.3%であるのに対して、借家は31.4%に留まっています。

#### ■高齢者のための施設整備の状況

【持ち家】



【借家】



資料：住宅・土地統計調査

注：高齢者のための設備とは、「玄関、トイレ、階段などへの手すりの設置またはまたぎやすい高さの浴槽、段差のない室内等」

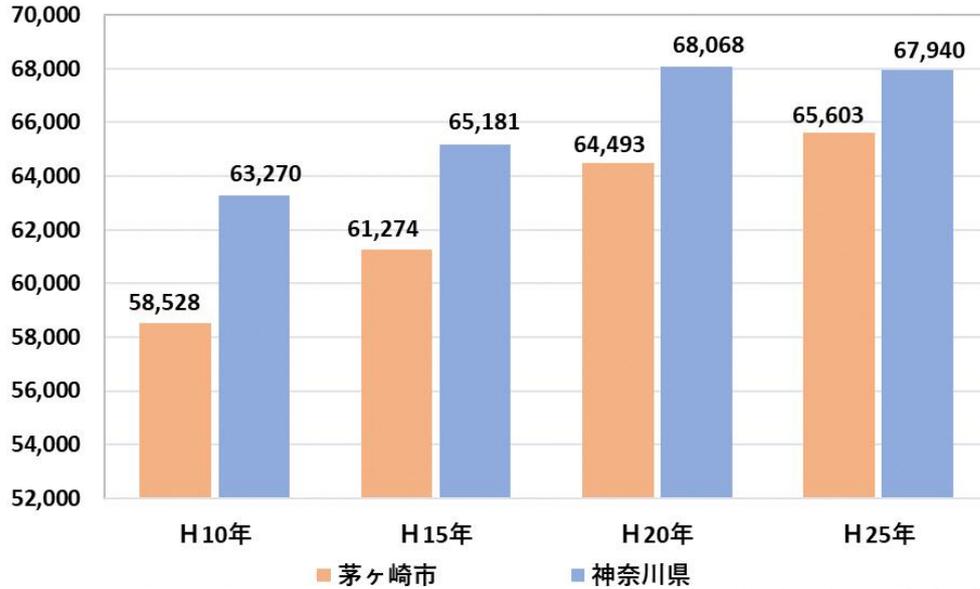
## 5.家賃

### ①借家の家賃の推移（神奈川県・茅ヶ崎市）

- 本市の借家の平均月額家賃は年々上昇し、平成 25 年度は約 65,600 円となっています。
- なお、神奈川県との比較では、徐々に平均月額家賃の差が少なくなっています。

#### ■借家の月額家賃の推移

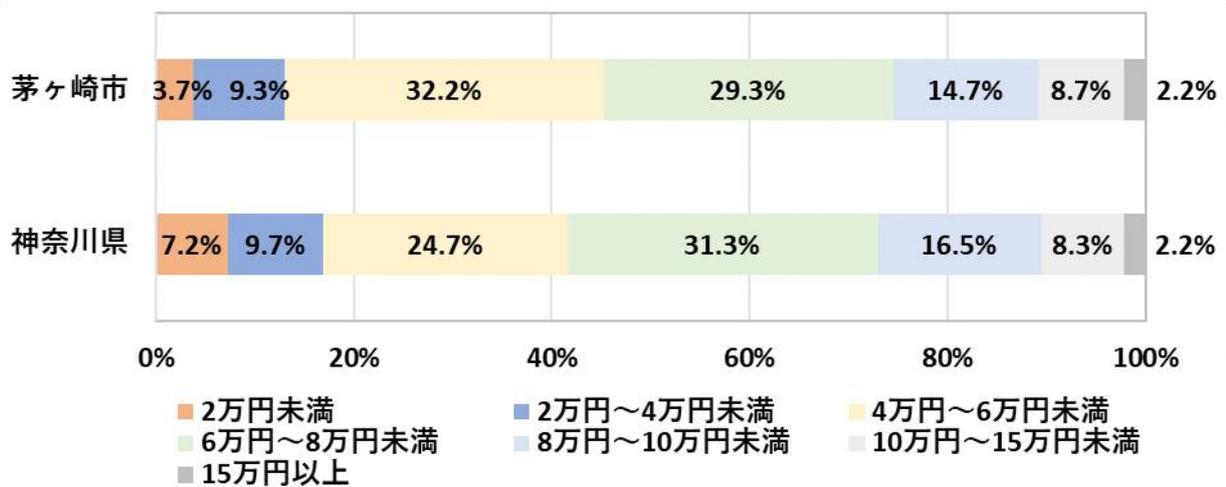
(円/月)



資料：住宅・土地統計調査

- 本市の賃貸住宅の最多価格帯は 4～6 万円未満であるのに対して、神奈川県は 6～8 万円未満となっていますが、8 万円以上の家賃の借家の割合は本市と神奈川県ではほぼ同程度となります。

#### ■借家の月額家賃別入居世帯割合

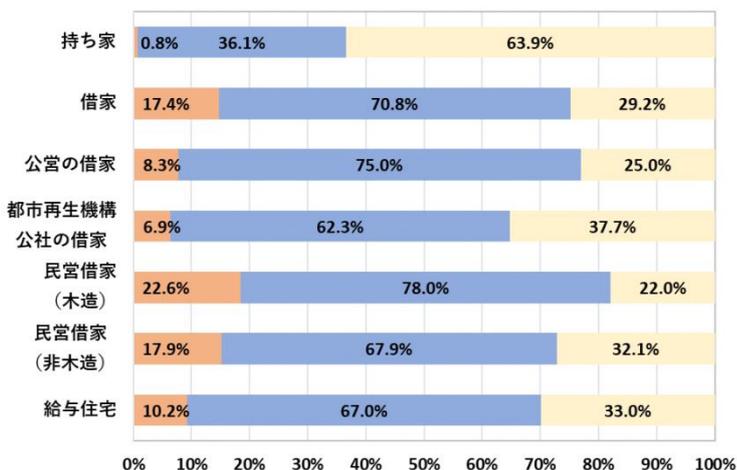


資料：住宅・土地統計調査

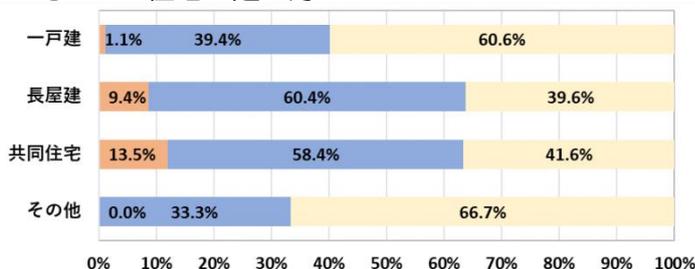
## 6. 居住面積水準

- 住宅の所有形態別の最低居住水準未満の世帯率は、持ち家が0.8%に対して借家が17.4%となっています。
- 住宅の建て方別では、共同住宅の最低居住面積水準未満の割合が13.5%で、一戸建は1.1%に留まっています。
- 世帯人員別では1人の最低居住面積水準未満の割合が13.8%で最も高くなっています。
- 年齢別では35～44歳の子育て世帯の最低居住水準未満の世帯数が多くなっています。

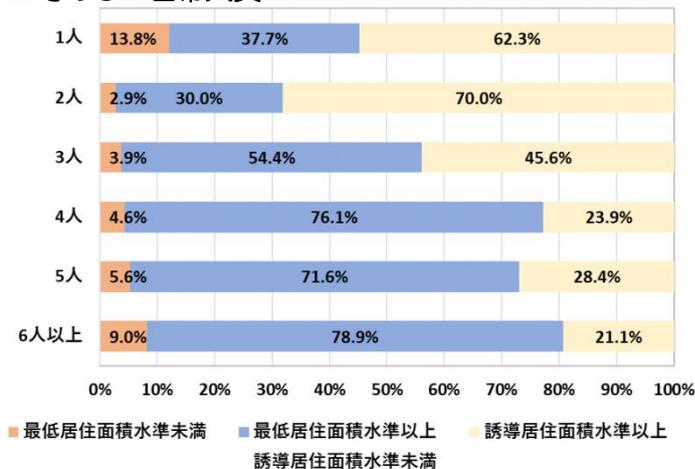
### ■その1 住宅の所有



### ■その2 住宅の建て方



### ■その3 世帯人員



### ■その4 年齢別家計を主に支える者

(単位：人)

年齢	最低居住面積水準未満	最低居住面積水準以上 誘導居住面積水準未満	誘導居住面積水準以上
25歳未満	60	1,040	210
25～34歳	720	4,380	3,080
35～44	1,690	9,720	5,460
45～54	860	9,740	6,030
55～64	620	6,570	8,590
65歳以上	910	8,480	20,870
不詳	710	2,730	3,020

<参考> 居住面積水準 (単位：㎡)

注：全員成人の場合

人	最低居住面積水準	都市型誘導居住 面積水準(集合住宅)	一般型誘導居住面 積水準(戸建住宅)
1	25	40	55
2	30	55	75
3	40	75	100
4	50	95	125
5	60	115	150
6	70	135	175

一般型誘導居住面積水準＝25㎡×世帯人数＋25㎡(単身は、50＋5㎡⇒55㎡)  
都市居住型誘導居住水準＝20㎡×世帯人数＋15㎡(単身は、35＋5㎡⇒40㎡)  
最低居住水準＝10㎡×世帯人数＋10㎡(単身は、20＋5㎡⇒25㎡)  
※未就学児童(6歳未満)は、0.5人カウント。

資料：住宅・土地統計調査